

平成23年度公共事業等事前評価調書（簡易型）

（森林機能の維持・向上による評価）

（区分） **国補** 県単

事業名	治山事業 [水源地域緊急整備事業 (国補)]	事業箇所	大月市 七保町 瀬戸		地区名	こがねざわ 小金沢	事業主体	山梨県																									
<p>(1) 事業概要</p> <p>① 課題・背景 本箇所は、大月市七保町瀬戸地区に設置された深城ダム上流の重要な水源林となっているが、林分が過密であるため森林の水源かん養機能が低下し、また近年の集中豪雨により溪流の荒廃も顕著となっている。このため森林整備等により保安林の機能回復を早急に図る必要がある。</p> <p>② 整備目標・効果</p> <p>□ 主要目標 ○ 森林機能の維持・向上</p> <table border="0"> <tr> <td>要整備森林の状況(ラク)</td> <td>3 ≥ 3※</td> </tr> <tr> <td>林分密度(Ry)</td> <td>0.8 ≥ 0.8※</td> </tr> <tr> <td>山地荒廃率(%)</td> <td>2.6 ≥ 0.5※</td> </tr> </table> <p>□ 副次目標 ○ 土石流被害の防止</p> <table border="0"> <tr> <td>保全対象</td> <td>人家25戸、国道1.0km、深城ダム</td> </tr> <tr> <td>緊急度・危険度</td> <td>14 ≥ 10点※</td> </tr> <tr> <td>被害軽減額</td> <td>391 ≥ 340百万円</td> </tr> </table> <p>(※：評価基準値)</p> <p>□ 副次効果 —</p>					要整備森林の状況(ラク)	3 ≥ 3※	林分密度(Ry)	0.8 ≥ 0.8※	山地荒廃率(%)	2.6 ≥ 0.5※	保全対象	人家25戸、国道1.0km、深城ダム	緊急度・危険度	14 ≥ 10点※	被害軽減額	391 ≥ 340百万円	<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>① 公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か） <span style="float:right">○ <input type="checkbox"/> 妥当・妥当でない</span></p> <p>・ 森林法第41条第1項に規定された「保安施設事業」に該当</p> <p>② 事業執行主体の妥当性（県が行うべきか） <span style="float:right">○ <input type="checkbox"/></span></p> <p>・ 森林法第41条第3項の規定により都道府県知事が整備</p> <p>③ 経済妥当性 <span style="float:right">○ <input type="checkbox"/></span></p> <p>費用便益費 便益(B) / 費用(C) = 9.98 &gt; 1.0</p> <p>・ 便益(B) = 3,543百万円 ・ 費用(C) = 355百万円</p> <p>④ 事業実施・規模の妥当性 <span style="float:right">○ <input type="checkbox"/></span></p> <p>・ 要整備森林52haの整備を実施し、森林状態3（林内薄暗く下層植生貧弱）から1（林内明るく立体的樹冠を構成）へ導く</p> <p>⑤ 整備手法の有効性 <span style="float:right">○ <input type="checkbox"/></span></p> <p>・ 保安林機能の回復を図る目的から治山事業による整備が有効</p> <p>⑥ 環境負荷への配慮 <span style="float:right">○ <input type="checkbox"/></span></p> <p>・ 切土盛土面は緑化し、裸地を残さない</p> <p>・ 使用機械は排ガス対策型とし、環境負荷を低減する</p> <p>⑦ 事業計画の熟度 <span style="float:right">○ <input type="checkbox"/></span></p> <p>・ 全域県有林内であり、計画調整済み</p> <p>&lt;妥当性評価&gt;</p> <p>・ 7項目全て妥当であることから、実施が妥当と判断する</p> <p>(4) 事業間優先度評価</p> <p>・ 貢献度ランク：a、副次効果ランク：1 ∴ 優先度評価：S I</p> <p>(5) 総合評価 <span style="float:right">○ <input type="checkbox"/></span></p> <p>・ (3) 及び(4)の結果から「最優先で実施」</p>																
要整備森林の状況(ラク)	3 ≥ 3※																																
林分密度(Ry)	0.8 ≥ 0.8※																																
山地荒廃率(%)	2.6 ≥ 0.5※																																
保全対象	人家25戸、国道1.0km、深城ダム																																
緊急度・危険度	14 ≥ 10点※																																
被害軽減額	391 ≥ 340百万円																																
<p>(2) 整備内容と整備量</p> <p>① 整備内容 谷止工11基 山腹工0.8ha 森林整備52ha</p> <p>② 整備期間 平成24年度～平成27年度</p> <p>③ 総事業費 390百万円 (国費195百万円) (補助率5/10)</p> <p>④ 全体計画</p> <table border="0"> <tr> <td>平成24年度</td> <td>森林整備6ha</td> <td>谷止工2基</td> <td>山腹工0.40ha</td> <td>110百万円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>森林整備20ha</td> <td>谷止工3基</td> <td>山腹工0.40ha</td> <td>95百万円</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>森林整備12ha</td> <td>谷止工3基</td> <td></td> <td>95百万円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>森林整備14ha</td> <td>谷止工3基</td> <td></td> <td>90百万円</td> </tr> </table> <p>⑤ 既整備内容・期間・事業費</p> <table border="0"> <tr> <td>昭和39年～平成5年</td> <td>谷止工37基</td> <td>山腹工2.0ha</td> <td>1,495百万円</td> </tr> </table>					平成24年度	森林整備6ha	谷止工2基	山腹工0.40ha	110百万円	平成25年度	森林整備20ha	谷止工3基	山腹工0.40ha	95百万円	平成26年度	森林整備12ha	谷止工3基		95百万円	平成27年度	森林整備14ha	谷止工3基		90百万円	昭和39年～平成5年	谷止工37基	山腹工2.0ha	1,495百万円	<p>【事業位置図等】</p> <p style="text-align: center;">省 略</p>				
平成24年度	森林整備6ha	谷止工2基	山腹工0.40ha	110百万円																													
平成25年度	森林整備20ha	谷止工3基	山腹工0.40ha	95百万円																													
平成26年度	森林整備12ha	谷止工3基		95百万円																													
平成27年度	森林整備14ha	谷止工3基		90百万円																													
昭和39年～平成5年	谷止工37基	山腹工2.0ha	1,495百万円																														